第5回 HEQ研究会

Home Health Care, Endoscopic Therapy and Quality of Life



日時:平成12年7月29日生

会場:新潟市民プラザ (NEXT21ビル6階)

当番世話人 畠山勝義(新潟大学外科学第一講座)

開会の辞 8:30-8:35 当番世話人 畠山 勝義

一般演題 1 「PEGの評価」 <u>8:35-9:15</u> 座長 : 吉川 和彦(住友病院)

演題 1:間接カロリーメーターを用いたPEG患者の栄養評価 滋賀医科大学第二内科¹⁾ 財団法人豊郷病院内科²⁾ 石塚 泉¹⁾ 西山順博¹⁾ 横野智信¹⁾ 來住優輝¹⁾ 塚本浩崇²⁾

竹葉智至2) 石塚義之1) 小山茂樹1) 馬場忠雄1)

演題 2 : 当院における経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)施行症例132例の検討 浜松みなみ病院消化器科¹⁾ 浜松医科大学附属病院光学医療診療部²⁾ 鈴木秀治¹⁾ 竹内 健¹⁾ 飯田貴之¹⁾ 高垣航輔¹⁾ 磯部 茂¹⁾ 金子榮蔵¹⁾ 花井洋行²⁾

演題3:PEG造設前後における胃運動能及び胃排出能に関する検討 大滝病院内科 小野博美 大滝秀穂

演題4:経皮内視鏡的胃瘻造設術後,経口摂取が可能となった症例の検討 医療法人厚生会小原病院看護部 栗野由美子 指宿文代 竹内育美 森 玉枝

演題 5: 脳卒中・球麻痺に対する経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)後のリハビリテーション ─嚥下能力は改善するのか? ─ 東京慈恵会医科大学リハビリ科¹⁰ 外科 2²⁰ 東京都リハビリ病院リハビリ科³⁰ 木村知行¹⁰ 宮野佐年¹¹ 鈴木 裕²¹ 猪飼哲夫³⁰

一般演題 2 「PEGの合併症」 <u>9:15-9:47</u> 座長:永井 祐吾(和歌山県立医科大学附属病院)

演題 6:経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)後に気胸となった 2 症例 鶴岡協立病院内科 高橋美香子 茂木紹良

演題7: 胃が萎縮してPEGが困難であった症例について 中国労災病院脳神経外科¹⁾ リハビリテーション科²⁾ 山中千恵¹⁾ 島 健¹⁾ 杉原康義²⁾ 木村 徹²⁾ 演題8:PEG管理中、バルーン式栄養チューブでいわゆるBall valve

syndromeをきたした一例 犬山中央病院消化器内科

森 昭裕 坂井田真紀 奥村昇司 安田紀久子 井上 洋

演題9:肝硬変合併により出血傾向を呈した下口唇癌術後患者へ経皮内視

鏡的胃瘻造設術を施行した1例

東京慈恵会医科大学内視鏡科1) 外科2)

川崎優子1) 増田勝紀1) 倉持 章1) 仲吉 隆1) 鈴木博昭1)

鈴木 裕2)

一般演題 3 「チームサポート」 9:47-10:19

座長:津川 信彦(健生五所川原診療所)

演題10:患者・介護者を対象としたPEGケアビデオ

北里大学東病院看護部1) 消化器外科2)

松原康美1) 嶋尾 仁2)

演題11:食道ステント挿入後の食事指導を考える

東北労災病院北4病棟1) 消化器科2)

富松美枝1) 日下千佳子1) 宮川明子1) 佐藤今子1) 吉野光子1)

浜田史朗2) 阿部慎哉2) 林 仁守2)

演題12:胃瘻患者および家族の胃瘻に対する評価

鶴岡協立病院 3 A病棟¹⁾ 内科²⁾

黒井綾子1) 佐藤幸一1) 帯刀みや子1) 髙橋美香子2)

演題13:在宅医療における胃瘻患者のチームサポート

亀田総合病院栄養室¹⁾ 在宅医療事業部²⁾ 松本菜々¹⁾ 三原由美子²⁾ 佐々木真弓²⁾

一般演題4「適応拡大、その他」 10:19-10:51

座長 : 吉野 すみ(厚生連滝宮総合病院)

宿顕14: 胃全摘後の経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)不能例に対して経皮経

食道的十二指腸管挿入術を施行した2例

村上記念病院内科

村上匡人 西野圭一郎 佐藤孝夫 高岡洋子 村上凡平

演題15:PEGにおけるチューブ選択上の問題点

大阪市立大学第一外科

西口幸雄 前田 清 小坂博久 貝崎亮二 雪本清降

坂手洋二 平川弘聖

演題16: 難治性術後癒着性腸閉塞症に対し経皮内視鏡的減圧胃瘻造設術

(PEG)が奏効した1例 大分医科大学第一外科

甲斐成一郎 板東登志雄 武内 裕 松本敏文 北野正剛

演題17: 非可逆性イレウスに対する減圧を目的とした内視鏡的胃瘻造設の

経験 一その有効性と経胃瘻的小腸挿管の必要性について一

愛知県厚生連海南病院内科1) 早蕨会福祉村病院内科2)

名古屋大学医学部老年科3)

蟹江治郎1) 大谷由幸1) 藤野 均1) 中江治道1) 前田 豊1)

國井 伸¹⁾ 赤津裕康²⁾ 山本孝之²⁾ 井口昭久³⁾

教育講演 11:00-11:40

座長:番場 朝子(新潟大学医学部附属病院 看護部)

「これからのがん医療と緩和ケア」

東札幌病院副病院長 石垣 靖子 先生

ランチョンセミナー 12:00-13:00 (ホテルイタリア軒 サンマルコ)

司会:比企 能樹先生(湘南東部総合病院院長)

PEGの真の問題点と対策 - 自験例800例を振返って-東京慈恵会医科大学外科 鈴木 裕 先生

・栄養と私 - 死の淵からの生還 - アルファ・クラブ世話人代表 梅田 幸雄 先生

特別講演 13:20-14:00

座長:畠山 勝義(新潟大学第一外科)

「在宅医療の中での栄養療法 - 現況から将来へ-」

新潟国際情報大学学長

前新潟大学学長 武藤 輝一 先生

パネルディスカッション 14:00-15:15

司会:北野 正剛(大分医科大学第一外科)

西巻 正(新潟大学第一外科)

P1:経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG) 術後早期の創部メチシリン耐性

黄色ブドウ球菌(MRSA)感染に関する検討

奈良県立五條病院内科¹¹ 奈良県立医科大学総合医療・病態検査学²⁾ 足立 聡¹⁾ 大浦 元¹⁾ 澤井瑞穂¹⁾ 安 辰一¹⁾ 上田重彦¹⁾ 森安博人¹⁾ 松本昌美¹⁾ 松村雅彦²⁾

P 2:地域医療において経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)施行患者は受け入

れられているか?

小川医院 小川滋彦

近 幸吉

P3:チーム医療におけるPEG栄養法への取り組み

―PEG術前検討会とコーディネーター導入の試み―

医療法人愛誠会昭南病院

中留いち子 鮫島ひとみ 末廣明美 下村美佐子 海江田小夜子 立元紀子 赤崎えり子 有本之嗣 朝倉孝之 永田和弥 高橋兼久 岡原一徳 徳留 稔

P4:脳血管障害時の経管栄養療法導入時の問題点〜外来患者, 医療スタッフ, 特別養護老人ホーム職員に対してのアンケート調査より〜 新潟県立坂町病院

P5:PEGを含めた内視鏡的治療に対する遠隔支援

和歌山県立医科大学中央内視鏡部¹⁾ 高野山病院外科²⁾ 古座川病院外科³⁾ 塩路泰久¹⁾ 永井祐吾¹⁾ 瀧藤克也¹⁾ 船曳 秀¹⁾ 太田喜久子¹⁾ 西野雅之¹⁾ 小林 透¹⁾ 玉井秀幸¹⁾ 谷村 弘¹⁾ 前田恒宏²⁾ 樫谷益生³⁾ 矢本秀樹³⁾

一般演題5「手技の工夫」 15:15-15:47

座長:嶋尾 仁(北里大学東病院)

演題18:把持鉗子を用いた経皮的胃壁固定術の検討

都立大塚病院内科¹⁾ 慶應義塾大学内視鏡センター²⁾ 都立荏原病院脳神経外科³⁾ 慶應義塾大学消化器内科⁴⁾

今枝博之 $^{1,2)}$ 中村光康 $^{1)}$ 早川健彦 $^{1)}$ 大橋成孝 $^{1)}$ 大波敏子 $^{1)}$ 宮口信吾 $^{1)}$ 星野達夫 $^{1)}$ 岩男 秦 $^{2)}$ 高木 2 石井裕正 $^{2,4)}$

演題19: 術後合併症の軽減を目的とした 小切開開腹によるStamm-Kader

型胃瘻造設術の経験

新潟医療生活協同組合木戸病院外科

山田 明 阿部要一 堀川直樹 松井恒志

演題20: 内視鏡を用いた安全なPEG tube交換法の工夫

公立丹南病院内科

伊藤重二 横山雅大 福島 栄 岩城 真 島田耕文

演題21:胃全摘後のQOL改善をめざして一胃全摘術後ボタン型腸瘻一

東京慈恵会医科大学外科1) 益子病院外科2)

佐野芳史1) 鈴木 裕1) 二村浩史1) 樫村弘隆1) 武内孝介2)

山形哲也2) 高山澄夫1) 益子 博2) 青木照明1)

一般演題 6 「感染対策」 15:47-16:11

座長:高橋美香子(鶴岡協立病院)

演題22:PEGチューブ内腔汚染の対策

大滝病院

渡辺文子 加藤幸枝 坂下千恵美 小野博美 大滝秀穂

演題23: 内視鏡的胃瘻造設後胃瘻ボタン周囲に発生した皮膚カンジダ症の

一例

町立相川病院内科¹⁾ 外科²⁾ 丸山貴広¹⁾ 冨田 広²⁾

演題24:経内視鏡的胃瘻造設術における創部感染予防-Mupirocin

calcium hydrateおよびSulfamethoxazole trimethoprimの有用性

についてー

新潟県厚生連村上総合病院外科

林 達彦 池田義之 伊賀芳朗 村山裕一 清水春夫

一般演題7「消化管ステント」 16:11-16:52

座長:神田 達夫(新潟大学第一外科)

演題25:当科におけるEMS症例の検討

東北労災病院消化器科

浜田史朗 阿部慎哉

演題26: 切除不能胃癌, 再発胃癌による上部・下部消化管狭窄に対する 金属ステント(Self Expandable Metallic Stent)挿入の有用性 南部郷総合病院外科 大日方一夫 猪又英子 篠川 主 鰐渕 勉 佐藤 巌

演題27:食道ステントによる在宅医療への導入 北里大学東病院消化器外科 旗手和彦 嶋尾 仁 森瀬昌樹 片田夏也 佐藤 牧 桜本信一 菊池史郎 小林伸行 榊原 譲 柿田 章

演題28:新しく考案したガイドシース法による経口的な十二指腸狭窄 metallic stent留置により上腹部愁訴から開放された胆嚢癌再発の 一例

大船中央病院消化器肝臓病センター¹⁾ 外科²⁾ 画像診断部³⁾ 高塚健太郎¹⁾ 井出広幸¹⁾ 伊藤 崇¹⁾ 上野文昭¹⁾ 岩渕省吾¹⁾ 村山章裕²⁾ 水野富一³⁾

演題29:非切除食道癌に対するexpandable metallic stent挿入症例の検討 新潟大学第一外科 矢島和人 渡辺直純 伊藤寛晃 桑原史郎 神田達夫 西巻 正 鈴木 カ 畠山勝義

閉会の辞 16:52-16:57 当番世話人 畠山 勝義